

株主の皆様へ

第110期中間 (2018年4月1日~2018年9月30日)

Thank you 便り

ありがとうは つづく



すべてのお客様にサンキュウを。

当社社名の由来

大正初期、当社創業者 中村精七郎がロンドンの街角で通りすがりの紳士に道を尋ねた時、紳士から信頼してくれたお礼として「Thank you」と言われ、感銘を受けたことによります。

JPX-NIKKEI 400



認定通関業者・特定保税承認取得者

- ISO9001 認証取得
- ISO14001 認証取得

 山九株式会社

証券コード:9065

<http://www.sankyu.co.jp>

創業100周年を迎え、 今までと変わらず「人の力」を大切に続け、 柔軟に対応できる「人間力企業」を 目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、平素より当社事業へのご理解とともに格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当社は2018年10月1日に創業100周年を迎えることができました。

株主の皆様をはじめ、ステークホルダーの方々にお支え頂き、100年の歴史を刻むことができましたこと、あらためて感謝申し上げます。

次世紀に向けての一步目である第110期の上半期業績は、売上高ならびに各利益とも前年同期を上回り、半期として過去最高額を更新して順調に踏み出すことができました。

あわせて、中間配当では100周年の感謝を含めて、予定通り記念配当を実施させていただきます。

これまでどおり、株主様からのご期待に応え、更なる事業の拡大・収益力向上、安定した配当を実施していくことが私の使命であると考えております。

これから先も当社が株主様から選ばれる企業であり続け、「世界No.1アウトソーサー」となるためにも、今ま

でと変わらず「人の力」を大切にすることを継続し、新たなソサイエティー5.0時代に向けた最新技術による変革や、更なる国際化などにも柔軟に対応できる「人間力企業」を目指してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援を賜りますようお願い申し上げます。

代表取締役社長

中村 公大



2018年10月「感謝の集い」にて撮影（詳細は4Pにて）

当上半期の経営環境と業績について

前期からの諸施策が実を結び、半期実績として増収増益となりました。

当上半期の世界経済は、米国経済では、個人消費、設備投資を中心に堅調に推移しました。中国は、内外需の底堅い動きが牽引役となるも、インフラ投資は減少し、景気の拡大テンポは緩やかに減速しました。国内経済では堅調な企業業績を背景とした設備投資の増加に加えて、輸出の拡大基調などによりプラス成長となりました。

このような情勢の下、当社連結グループの物流事業分野では、人件費や燃料費の高騰等を、価格転嫁や内部努力で吸収しつつ、国際貨物や大型プロジェクト輸送の獲得と既存作業の収益力向上に努めました。一方、機工事業分野では、SDM(大型定期修理工事)・製造基盤整備工事を中心に工事量拡大を図りながら工程効率化による原価率改善ならびに動員力の強化を図りました。

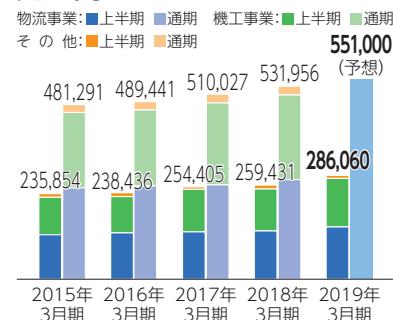
以上の結果、当上半期における売上高は2,860億60百万円と前年同期比10.3%の増収、利益面においては、営業利益が196億22百万円と同31.0%、経常利益は195億99百万円と同29.8%、親会社株主に帰属する四半期純利益は132億57百万円と同34.7%のそれぞれ増益となりました。

中間配当につきましては、期初の予定通り1株当たり45円に記念配当10円を加えた55円となります。

下半期は、米国の保護主義化や米中貿易摩擦など不透明感はあるものの、2019年3月期通期業績予想は、売上高5,510億円(期初予想比111億円増収)、営業利益350億円(同30億円増益)、経常利益350億円(同28億円増益)、純利益230億円(同21億円増益)と上方修正しております。

業績ハイライト

売上高



経常利益



純利益



国内事業 中央防波堤内5号線橋りょうほか整備工事を実施

当社は東京都中央防波堤地区において、大型橋りょうの架設工事を実施・完了しました。同工事は、地上で組み上げた総重量約7,168トン、全長249.5mのアーチ橋を超重量物輸送特殊車両「ユニットドーリ」で大型台船に搭載、海上輸送し、一括架設するというものです。

当社史上最大の重量を取り扱う大型工事を実現するため、39台ものユニットドーリを2つに分けた編成で同時に運用し、超重量物輸送における技術力の高さをアピールすることができました。今後も、増加が見込まれる電力・社会インフラ関連の工事において「超重量物輸送の山九」として受注を拡大していきます。



海上輸送中の橋りょう



ユニットドーリで台船に搭載する様子

CSR 創業100周年記念パーティー
「感謝(さんきゅう)の集い」開催

創業100周年を迎えた10月、当社は日頃よりお世話になっているお客様・関係者の皆様をお迎えして、当社グループからの感謝の気持ちを伝えるため帝国ホテル「孔雀の間」において記念パーティーを開催いたしました。

パーティーでは、創業の地である山陽と九州を代表して、安倍晋三内閣総理大臣と麻生太郎副総理、また、創業以来継続してお取引いただいている唯一のお客様である新日鐵住金株式会社の宗岡正二代表取締役会長からご祝辞をいただきました。これまでの100年に感謝するとともに、次の100年に向けて気持ちを新たにすする会となりました。

これからも当社は株主様・お客様に寄り添い、変化に柔軟に対応し、選ばれ続ける企業を目指します。

左から、中村会長、安倍総理、中村社長



2018年

4月

5月

6月

7月

8月

9月

10月

11月

海外事業 ベトナムで浄水場改善計画
関連工事を受注

当社は神鋼環境ソリューション殿と共同企業体を構成し、国際協力機構(JICA)による日本の政府開発援助(ODA)の無償資金協力案件、「ハイフォン市アンズオン浄水場改善計画」における機器輸送・据付等の工事を受注しました。工期は2018年9月から2020年5月の予定です。本案件は、北九州市が主導する海外水ビジネスの一環です。

ハイフォン市最大の浄水場であるアンズオン浄水場は、生活排水の水源への流入に起因する水質悪化などの課題を抱えています。今回の改善計画により課題解決に繋がることを期待されています。当社初のODA案件を通じ、今後も政府や公共機関による開発援助への協力と地域社会への貢献を目指します。



契約調印式 井上取締役(写真右から2人目)

CSR アジア競技大会
フェンシング種目
大石葉菜(かな)が銅メダルを獲得

当社所属のフェンシング選手である大石葉菜が、インドネシアで開催された第18回アジア競技大会の女子エペ団体種目で銅メダルを獲得いたしました。大石はフェンシング日本代表として女子エペ個人、団体種目に出場し、個人戦は6位入賞、団体戦ではチームの一番手としてテンポのいい試合運びで流れを作り、日本の2大会連続の銅メダル獲得へ貢献しました。

今後も山九グループは、挑戦し続けるトップアスリートを支援するとともに、従業員一体となって応援していきます。



女子エペ団体チーム 大石葉菜(写真右端)

国内事業 中央防波堤外側外貿コンテナふ頭
新コンテナターミナル(Y2)に進出

当社は2020年より共用開始を予定している「Y2ターミナル」(中央防波堤外側地区)へ他の3社(三井倉庫、日本通運、住友倉庫)と連合体での進出を決定しました。

東京港ではコンテナ取扱量の増加に伴い、海と陸での混雑が深刻化しており、コンテナ船大型化への対応や災害時の物流機能維持を目的として、新たなコンテナターミナルの整備が進行中です。この新たなターミナルへ進出することにより、新規海運会社・航路の誘致等、支配貨物の拡大とコンテナヤードでのオペレーションの効率化を図ることができます。また混雑解消により、船やトラックの待ち時間が少なくなることで、CO₂排出減少など環境負荷低減も期待されます。



東京港の主要コンテナターミナル

株主総会の議案賛否の投票が便利になりました

(株主総会のご報告)

当社は毎年6月末に、定時の株主総会を実施しております。招集ご通知および決議ご通知でもお知らせしておりますが、本年は、6月27日(水曜日)午前10時から、当社本社(東京都中央区勝どき6-5-23)の会議室にて開催いたしました。出席頂いた株主数は171名で、当社の第109期の事業報告と、3つの議案をご審議頂き、全ての議案が可決されて無事に終了しました。



投票方法3パターン



○株主総会ご出席による投票
当日に議決権行使書用紙を受付にご提出され、株主総会へ出席して投票いただく。



○郵送による投票
行使期限(株主総会の前日までに会社に到着する)までに、議案に対する賛否を表示しご郵送いただく。



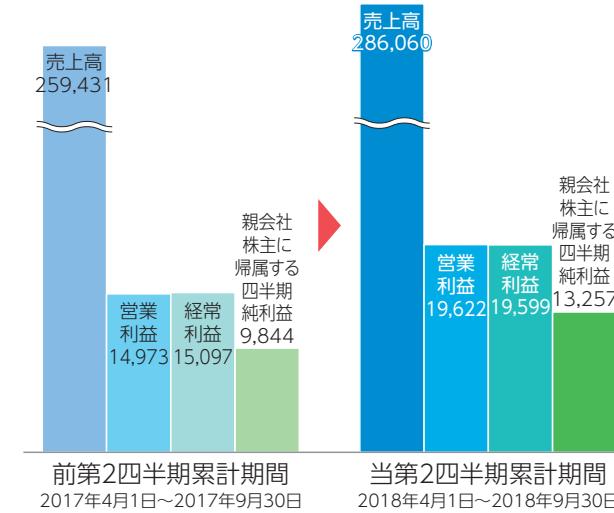
○インターネットによる投票
行使期限(株主総会の前日)までに招集ご通知に案内しております議決権行使サイトにアクセスいただき、画面の手順に従って投票いただく。

今後も株主様の利便性向上に努めてまいります。

株主総会は、株主様と会社の重要な直接対話の機会であり、対象年度の会社業績を、議長である社長から直接ご説明(報告)すること、議案の賛否を投票し決定(決議)いただくことが開催の目的です。単元株式(100株)以上ご所有の株主様は、どなたでも株主総会へご出席および投票ができます。当社としましては、少しでも多くの株主様のご意見を反映できるよう、今年から賛否投票方法を、書面(ハガキ)によるものに加え、インターネットを利用して投票できる制度を導入し、パソコンやスマートフォンなどから簡単に投票することが可能になりました。

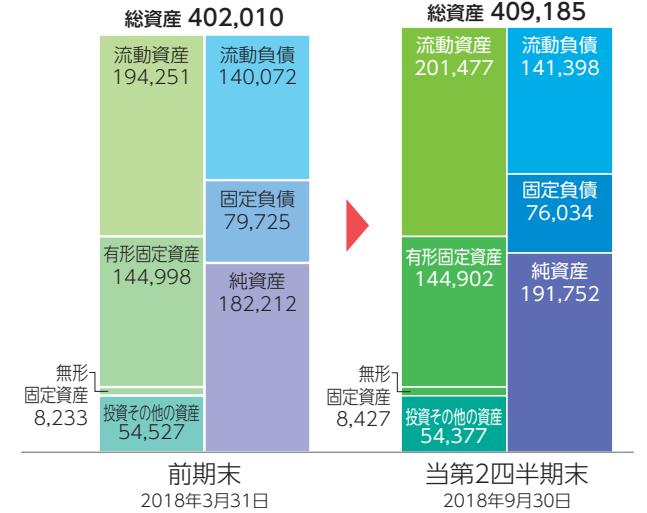
1 連結損益計算書の概要

(単位:百万円)



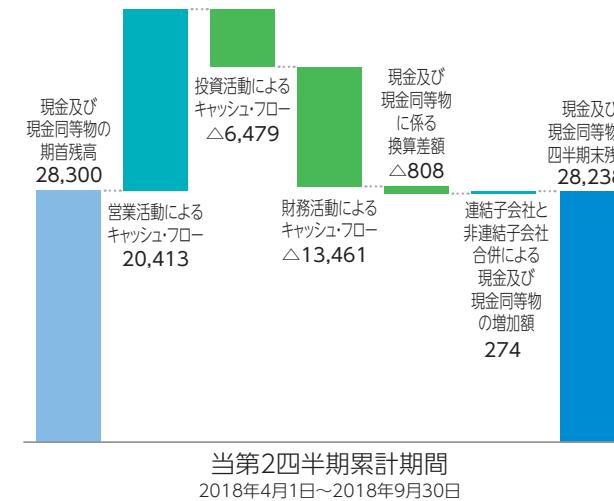
2 連結貸借対照表の概要

(単位:百万円)



3 連結キャッシュ・フロー計算書の概要

(単位:百万円)



POINT

- ① 物流事業では、国際貨物や大型プロジェクト輸送が増加し、且つ機工事業ではSDMがメジャー年であったことなど工事量の増加や原価率の改善により、前年同期に比べ増収増益となりました。
- ② 作業量の増加に伴う売上債権の増加などにより、総資産は71億75百万円増加しましたが、負債の減少および純資産の増加により、自己資本比率は前期末から1.6ポイント増加し、46.1%となりました。
- ③ 好調な事業収益により営業活動によるキャッシュ・フローが増加しましたが、社債の償還を主因とした資金支出が増加したことにより、当第2四半期の現金および現金同等物の四半期末残高は、前期末比62百万円減少し、282億38百万円となりました。

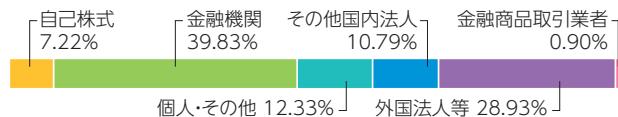
株式データ (2018年9月30日現在)

発行可能株式総数 200,000,000株
 発行済株式総数 65,215,606株
 株主数 10,610名

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	4,997	8.26
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	3,679	6.08
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口9)	2,356	3.89
新日鐵住金株式会社	2,061	3.41
公益財団法人ニビキ育英会	1,960	3.24
JP MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A.380578	1,956	3.23
株式会社みずほ銀行	1,662	2.75
JP MORGAN CHASE BANK 380684	1,635	2.70
山九従業員持株会	1,341	2.22
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口4)	1,213	2.00
合計	22,863	37.78

(ご注意) 1. 上記の他、当社保有の自己株式4,710千株があります。
 2. 持株比率は自己株式を除いて計算しております。
 3. 株式数については千株未満の端数を切り捨てて表示しております。

所有株式数別構成比率

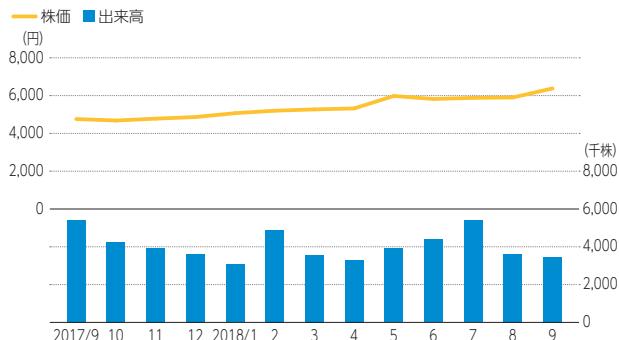


1株当たり配当金



※当社は、2017年10月1日を効力発生日として普通株式5株につき1株の割合で株式併合を実施したため、それ以前のデータは換算値を用いています。

株価・出来高の推移



株主メモ

事業年度 4月1日～翌年3月31日まで
 期末配当金 3月31日
 受領株主確定日
 中間配当金 9月30日
 受領株主確定日
 定時株主総会 毎年6月
 株主名簿管理人 三菱UFJ信託銀行株式会社
 特別口座 口座管理機関
 同連絡先 三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部
 〒183-0044
 東京都府中市日鋼町1-1
 TEL 0120-232-711 (通話料無料)
 公告の方法 電子公告により行う
 公告掲載URL
<http://www.sankyu.co.jp/koukoku/>
 (ただし、電子公告によることができない事故、その他のやむを得ない事由が生じた場合は、日本経済新聞に公告いたします。)

(ご注意)

- 株主様の住所変更、配当金の振込みのご指定、買取請求その他各種お手続きにつきましては、原則、口座を開設されている口座管理機関(証券会社等)で承ることとなっております。口座を開設されている証券会社等にお問合せください。株主名簿管理人(三菱UFJ信託銀行)ではお取り扱いできませんのでご注意ください。
- 特別口座に記録された株式に関する各種お手続きにつきましては、三菱UFJ信託銀行が口座管理機関となっておりますので、上記特別口座の口座管理機関(三菱UFJ信託銀行)にお問合せください。なお、三菱UFJ信託銀行全国各支店でもお取次ぎいたします。
- 未受領の配当金につきましては、三菱UFJ信託銀行本支店でお支払いいたします。



山九株式会社

証券コード:9065

<http://www.sankyu.co.jp/>

将来情報に関するご注意

本誌の掲載内容のうち、歴史的事実でないものは将来に関する見通し及び計画に基づいた将来予測です。これらの将来予測にはリスクや不確定要素が含まれており、実際の成果や業績と大きく異なる場合がありますのでご注意ください。



見やすいユニバーサルデザインフォントを採用しています。